

凡 例

- 本目録に収載したヨーロッパ語パンフレットは東洋文庫の所蔵にかかり、大正6年(1917)から昭和46年(1971)に至る。
- 当文庫の目録は地理的区分によったもので、領土的区分ではない。従って創立以来、朝鮮は日本より別立し、南洋群島は東インド諸島の部に、ビルマはインドに、台湾は日本の部に所属してきた。
- 各分類中、I. General Reference Works; II. Asia, East Asia & the Pacific; XII. India; XVII. Japan の下に収載したパンフレットは、当文庫により既に発刊されたそれぞれの分類目録に対する補充である。
- 各分類項目の下における個々の著者は、著者(編者・訳者を含む)のアルファベット順によって排列した。ただし、学校、学会、協会、研究所等の発刊に係るものはそれぞれの名称を以て著者格とし、その頭文字の順によってその排列を定めた。
- 著者名の表示のないパンフレットまたは著者の変名・筆者等を用いたものは、できる限りその本名を詮索記入し、()内に示した。また、著者の頭文字のみ表示されているものについても、そのフル・ネームを〔 〕内に示した。ただし、詮索しえないものは、冠詞を除いた標題名の頭文字順に排列した。
- 著者名はおおむね該著者の自国語形に拠り、できる限りフル・ネームを掲げることにした。ただし、ロシア人の姓名は、当文庫所定のローマ字化規定に拠って、その排列を定めた。
- 同一分類に属する同一著者のパンフレットは、冠詞を除いた標題の頭文字順に排列した。また、同一標題の排列は版次・刊年等の順序にした。
- 同一著者名は棒線を以て表示した。
- 共著者2名までの場合は併記することにしたが、3名以上のときは初の1名を以て代表し、他は&c.としてこれを省略した。また、編者・訳者等を著者格として取扱う場合は、国語の如何に拘わらず、それぞれの姓名の次に、ed., comp, または tr. 等の略字を附して、その資格を原著者と区別した。
- 発行地、発行年の表示のないパンフレットについては、できる限りそれらを調査記入し、()内に示した。また、単行本、雑誌、新聞等の抜き刷り或いは切り抜き中、書名、誌名あるいは新聞名等のないものについても、同上である。
- 著者名索引を附け、利用者の検索に便ならしめ得なかつたことは遺憾であった。
- 忽々の際なので過誤や不備の点があると思われます。御教示賜わらば幸甚であります。